

すまいる

2025年10月1日発行

No.26

〈編集・発行〉 栄聖仁会広報委員会

病院理念

患者さま一人一人の
かけがえのない人生の
支えとなれるように、
人にやさしい医療・看護・介護
を実践します

こちらのイラストは
当院入院患者様の
塗り絵作品です。

誕生日プレゼント

当院では、毎月スタッフが患者様の誕生日をお祝いしています。誕生日カードをお渡しして記念写真を撮り、おやつの時間には豪華なケーキ風のおやつを提供しています。

さて、誕生日といえば大切な人に「プレゼントを贈った事はありませんか？その「プレゼント」という言葉には意味があります。語源には諸説ありますが、有名なものとしては「PRE(あらかじめ用意した品を)SENT(渡す・贈る)」という解釈があります。つまり、大切な人のことを想いながら、時間をかけて用意した品を贈るという素敵な意味合いになるのです。

そしてもう一つ、「PRESENCE(存在)」という解釈もあります。これは「あなたのことを想う人間がここにいる」という意味合いになり、プレゼントが人の心にある愛情であったり、深い想いだったり、決して単なる品物ではないことを指しているのです。

プレゼントを送るという事が難しくても、大切な人を想いながら過ごす時間を作ってみるのも素敵な事だと思います。



認知症の音楽療法

認知症の音楽療法とは、音楽が持つ力を利用した非薬物療法の一つです。記憶障害や気分の浮き沈みの改善が期待されています。音楽療法には、思い出の喚起、ストレス軽減、コミュニケーションの促進といった効果があるとされています。

《記憶を呼び起こす》

記憶と結びつきやすいという性質があり、記憶障害を発症している方でも、音楽を聴くことで過去の記憶を思い出す可能性が高まります。

《ストレスを軽減する》

リラックス効果があり、不安や痛みを軽減します。音楽を聴くだけでなく、手拍子や楽器の演奏、歌で気持ちを表現することでさらなるストレス軽減が期待できます。

《コミュニケーションの促進》

認知症の症状により、うまくコミュニケーションを取ることができず心を閉ざしてしまうケースもありますが、音楽であれば言葉を使わずにコミュニケーションを取ることができます。



地域社会へ「支えてつなぐ」

～ 当院の退院支援について ～

強い精神症状を引き起こす病気や障がいのために、生活の場を奪われてしまうことはとても悲しいことです。

しかし、入院加療を経てそのような症状が落ち着けば、再びご本人様らしく、安心できる場で生活を送ることは可能です。どのような場で、どのような地域で生活を送りたいなど、ご本人様、ご家族様の希望に沿って、地域の関係機関の方々と連携しながら、オーダーメイドで退院先を考えていきます。

介護サービスに対する費用はどのくらいかかるのか、申し込み手続きはどうしたらいいかなど、医療相談室までお気軽にご相談下さい。



せいじんかい
医療法人社団聖仁会
さかえせいじんかい

栄聖仁会病院

〒247-0014

くでんちょう
神奈川県横浜市栄区公田町337-1

TEL : 045-895-0088 FAX : 045-893-6053

<https://sejinkai-sakae.jp/>